

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 山田 菜生子

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2023年12月分】

1. 実施した活動の概要・状況

先月まで続いていた秋のイベントもひと段落、今月は1月以降の冬のイベントに向けた準備を行ったり、年末ということもあり指定管理施設「むつ市海と森ふれあい体験館」館内のお掃除なども行ったりした。

また担当している2つの事業も大詰めに向かっているため、同じくアクティビティ事業を担当している小池隊員やむつ市教育委員会の方にもお力添えいただきながら最終調整や資料集めを行っている最中である。

〈主な活動〉

☆ミニプラネタリウム上映開始☆

11月に実施した天体観測イベントの雨天プランとして準備していたミニプラネタリウムを有効活用すべく、体験館シアタールームの天井に天幕を貼りつけ、miniプラネタリウムの上映を開始した。小規模ではあるが、下北地域内でプラネタリウムを楽しめる施設はあまりないため、ぜひ来館の際はお楽しみいただけたらと思う。



○12月14日（木）むつ市民大学公開講座

むつ市民大学公開講座「むつ市地域おこし協力隊の活動～川内、脇野沢地域の魅力発信～」として、小池隊員、山田の二人で地域の方に向けてそれぞれの生い立ちや協力隊として実施してきた事業内容、体感した地域の魅力などをお話した。講座にはたくさんの方にお越しいただき、担当事業の【MUTSU×AIZU】ムチュベコプロジェクトをはじめ様々な活動に対しての質問・関心をよせていただいたように思う。担当事業ながらうまくお答えできなかった場面もあり、地域への理解がまだまだ断片的であることを痛感した。協力隊としての任期はあと3か月ほどであるが、大学に戻った後も地域外に向けた地域の魅力発信は続くため、自らの体験や感動をわかりやすく伝えていくべく積極的に学ぶ姿勢は最後まで継続していきたい。



2. 翌月の活動予定

1月は以下の活動に加え2月以降のイベント準備を進めていく。

1月13日（土）、14日（日） JOIN 移住・交流&地域おこしフェア2024